

7月5日からの大雨に関する情報（第18報）

1 配備体制（7月9日9時00分現在）

| | |
|---------------------------------|--|
| 県 | 災害警戒本部設置：7月5日 12時39分 災害対策本部設置：7月5日 15時30分 |
| <u>16</u> 市町村（ <u>10</u> 市5町1村） | 災害対策本部設置： <u>2</u> 団体（1市1村） 災害警戒本部設置： <u>6</u> 団体（ <u>4</u> 市 <u>2</u> 町） その他の体制設置： <u>8</u> 団体（ <u>5</u> 市3町） |

2 主な被害の状況（7月9日9時00分現在）

| 区分 | 件数 | 内訳 |
|------|--------------|---|
| 人的被害 | <u>52</u> 件 | 死者： <u>15</u> 名（朝倉市 <u>13</u> 、東峰村2） 負傷：重傷：2名（東峰村）、軽傷：8名（久留米市3、朝倉市5） 行方不明：1名（東峰村） 連絡が取れない者：26名（朝倉市） |
| 家屋被害 | <u>232</u> 件 | ○住家 全壊：7件（朝倉市1、東峰村5、添田町1） 半壊：7件（東峰村6、添田町1） 一部損壊：25件（北九州市10、朝倉市2、東峰村13） 床上： <u>32</u> 件（北九州市1、久留米市1、嘉麻市1、朝倉市15、芦屋町2、水巻町1、東峰村8、添田町3） 床下： <u>156</u> 件（北九州市 <u>35</u> 、柳川市6、八女市3、行橋市1、中間市3、嘉麻市2、朝倉市26、芦屋町2、東峰村8、添田町66、苅田町4） ○非住家 その他：5件（朝倉市1、東峰村1、添田町3） |
| 道路被害 | <u>84</u> 件 | 損壊：20件（北九州市6、宗像市4、糸島市1、東峰村4、添田町5） 埋没：23件（中間市1、嘉麻市17、東峰村5） 冠水： <u>41</u> 件（朝倉市41※） |
| 橋梁被害 | 18件 | 橋流：3件（東峰村） 橋損：15件（朝倉市9※、東峰村1、添田町5） |
| 河川被害 | <u>48</u> 件 | 溢水：2件（嘉麻市1、添田町1）、決壊：5件（添田町） 施設・設備損壊： <u>11</u> 件（行橋市1、嘉麻市 <u>9</u> 、広川町1） 内水氾濫：30件（朝倉市※） |
| 土砂災害 | <u>112</u> 件 | がけ崩れ：103件（北九州市 <u>98</u> 、宗像市1、糸島市2、香春町1、苅田町1） 9件（朝倉市※） |

3 避難状況（7月9日9時00分現在）

| 区分 | 人数 | 内訳 |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 避難指示(緊急) | なし | |
| | なし | |
| 避難勧告 | 対象数21,256世帯 54,412名 | 朝倉市:21,256世帯54,412名 |
| | 実避難者数460世帯910名 | 朝倉市:460世帯910名 |
| 避難準備・高齢者等避難開始 | 対象者数11,657世帯 22,377名 | 北九州市:11,657世帯22,377名 |
| | 実避難者数15世帯30名 | 北九州市:15世帯30名 |
| 自主避難 | 2世帯406名 | 東峰村:404名(世帯数確認中) 添田町:2世帯2名 |

4 孤立状況（7月9日9時00分現在）

| 区分 | 件数 | 内訳 |
|-----|----|---|
| 朝倉市 | 1件 | <ul style="list-style-type: none"> ・志波小学校60名⇒解消済み ・荒田地区 3世帯5人孤立⇒解消済み ・松末小学校 50人(自衛隊に災害出動要請済み)⇒解消済み ・キラク荘(老人ホーム)⇒解消済み ・杷木赤谷40名⇒解消済み ・乙石40名⇒解消済み ・佐田地区90名⇒解消済み ・高木地区54名⇒解消済み ・松末地区2名⇒解消済み ・杷木地区(志波)1名 |
| 東峰村 | 1件 | <ul style="list-style-type: none"> ・宝珠の郷(特別養護老人ホーム)160名孤立(自衛隊において対応中)⇒解消済み ・鼓地区125世帯364名⇒解消済み ・竹地区33世帯84名⇒解消済み ・栗松地区51世帯142名⇒解消済み ・岩屋地区13世帯28名※ |

※ 東峰村岩屋地区は、車両の通行はできないが、徒歩での往来は可能。

5 各機関の対応状況（7月8日18時00分現在）

| 区分 | 内容 |
|----------------|---|
| 県 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策現地情報連絡員として職員を派遣 ・避難所運営支援のため職員を派遣 ・健康管理支援のため医師、保健師を派遣 ・市長会、町村会と連携・協力し県内市町村職員派遣調整の上、朝倉市へ市町村職員を派遣 等 |
| 内閣府 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報先遣チームとして、内閣府防災計5名で対応（県庁） ・政府調査団（福岡県）の派遣 ・政府現地連絡調整室（室長：大臣官房審議官） ・政府現地連絡調整室会議（第1回） |
| 消防 | <ul style="list-style-type: none"> ・緊急消防援助隊広島市指揮支援隊5名で対応（県庁） ・朝倉市は、地元消防と県内応援隊約200名、長崎県24隊79名 ・東峰村は、2県（山口県、広島県）96隊315名 ・ヘリで救出活動実施中 |
| 福岡県警察本部 | <ul style="list-style-type: none"> ・朝倉市、東峰村に約260名で機動隊を中心に捜索活動中 ・ヘリで探索活動実施中 ・パトカーによる被災地警戒活動を実施 ・「さくらサポート隊」による避難所等における防犯活動・相談受理活動を実施 |
| 自衛隊 | <ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊L07名で対応（県庁） ・連絡幹部及び偵察部隊により情報収集するとともに、人員1,600名、車両280両で活動 ・朝倉市において行方不明者捜索 ・人命救助、給水活動、給食支援、入浴支援、物資輸送を実施 ・ヘリによる活動実施 |
| 九州地方整備局 | <ul style="list-style-type: none"> ・全面的に支援を実施 ・ヘリで情報収集活動実施 |
| 第七管区 海上保安本部 | <ul style="list-style-type: none"> ・ヘリで被害調査 ・ヘリ、巡視艇で筑後川から有明海に至る漂流者捜索 |
| 九州森林管理局 | <ul style="list-style-type: none"> ・7月9日ヘリコプターによる山地災害調査を実施予定 |
| 九州地方知事会 | <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県（副幹事県）L02名で対応（県庁） |
| 関西広域連合 | <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県L02名で対応（県庁） |

※ アンダーライン（二重下線）は前回報からの変更箇所。

※ 本件は速報値ですので、変更することがあります。

※ なお、福岡県管理道路の規制情報につきましては、「福岡県道路情報 (<http://www.douro.pref.fukuoka.lg.jp/map.html>)」をご確認ください。

※ 朝倉市の情報は朝倉市ホームページの情報。

※ 北九州市の被害情報は現在確認中。